

表1 FTAのカバー範囲

	関税撤廃	投資 設立前規制	設立後内	出資規制	パフォーマンス	サービス 設立前制限	内国民待遇	国境外提供	通関手続	紛争解決	MRA	知財	競争法	人の移動
EU-メキシコ	○	×	×	×	×	△S	○	×	○	○	○	△	○	○
EU-チリ	○	×	○	×	×	○P	○	×	○	△**	△	△	○	○
NAFTA	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	○	○	○	○	○	TRIPS+	○	○
日-メキシコ	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	○	×	○	○	○	○	○	○
日-シンガポ	○	○N	○	○N	TRIMS+	○P	○	×	○	○	○	○	△	○
日-タイ	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	○	×	○	○	△	△	△	○
日-マレーシ	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	○	×	○	○	△	△	△	○
日-フィリピン	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	×	×	○	○	△	△	△	○
韓-シンガポ	○	○	○	○N	TRIMS+	○P	○	△	○	○	○	○	△	○
韓-チリ	○	○	○	○N	TRIMS+	○N	○	○	○	○	○	○	○	△
豪-タイ	○	○	○	○N	△	○N	○	×	○	○	△	○	△	○
豪-米	○	○N	○	○N	TRIMS+	○N	○	○	○	△**	○	TRIPS+	○	○
AFTA	○	○P	○	○	×	○P	○	×	○	△**	△	×	×	△
ACFTA	○	×	×	×	×	×	×	×	○	△**	×	×	△*	×
CARICOM	○	○P	×	×	×	○N	×	×	○	○	×	×	×	×
MERCOSU	○	○N	○	×	○TRIMS+	○P	○	×	○	○	×	×	×	×
COMESA	○	○P	×	×	×	○P	○	×	○	○	×	×	×	×

注：*中国の市場経済ステイタスを前面認定

**米国が他の殆どのFTAで含めている投資家対国家紛争規定が欠落

○は高い水準の規定があるもの、△は曖昧もしくは協力の次元での規定あり、×は規定なし

○Nはネガティブリスト方式、○Pはポジティブリスト方式、○Sはスタンドステイルのみ、TRIMS+、TRIPS+はそれぞれWTO+を示す

出所：World Bank(2005)及び各FTAの合意文書から作成

表2 東アジアFTAの原産地規制

	原産地規制
日本－メキシコ	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更基準と付加価値基準を採用 ・付加価値は取引価額への一本化でNAFTAより簡略化 ・De Minimisを一律10%に設定 ・一部品目(履物など)に厳格規定
日本－シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更基準を適用 ・一部品目について付加価値基準(60%)が適用可 ・技術的プロセス認定 ・10%以下の僅少を品目別に設定
日－マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更基準と付加価値基準を採用 ・付加価値基準40%(ただし自動車は60%) ・積送規定あり ・食品、繊維・衣料などで一部累積認定 ・一部に7～10%の僅少を認定 ・原産地証明は政府発給
日－フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更基準と付加価値基準を採用 ・付加価値基準40% ・積送規定あり ・農産品、繊維の一部で累積認定 ・原産地証明は政府発給
韓国－チリ	<ul style="list-style-type: none"> ・一部品目について僅少を8%で適用 ・一部品目については関税変更基準と付加価値基準(30-45%)を併用(Buld-down方式) ・二カ国間累積を認定 ・技術的プロセス認定
豪州－タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更基準を適用 ・一部付加価値基準(30%程度)を適用 ・Form FTA使用
AFTA	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更、技術的プロセス認定なし ・付加価値基準(40%)を一律適用 ・域内累積を認定 ・FormD使用
ACFTA	<ul style="list-style-type: none"> ・関税分類変更、技術的プロセス認定なし ・付加価値基準(40%)を一律適用 ・累積認定はdiagonal* ・FormEを使用

注: *ダイアゴナル累積は3カ国以上がFTAに参加する場合、輸出入国以外の参加国で生じた原材料価格も二カ国間累積に追加
 出所: 各国FTA付属議定書などから作成

表3. 韓国主要農産品の敏感度

生産品目	生産規模	地域偏重度	農家所得	組織化率	政治的敏感度	敏感理由
トウモロコシ	2	4	3	2	3	
食用大豆	3	4	3	3	3	
飼料用根菜	2	4	3	3	3	
ジャガイモ	2	1	4	3	3	
牛肉	4	4	5	2	3	
豚肉	4	3	4	3	3	
チーズ	2	4	2	3	3	
粉乳、練乳	2	4	2	3	3	
天然蜂蜜	2	2	3	3	5	済州島への偏重、歴史的特性
オレンジ	3	1	4	4	5	〃
リンゴ	4	3	4	4	4	伝統保守の政治基盤に偏重
ブドウ	3	3	4	4	4	〃
梨	3	3	4	4	3	
桃	3	3	4	4	3	
人参	4	2	4	4	5	伝統食品の自給維持
トウガラシ	3	2	4	4	5	〃、慶尚北道に偏重
ニンニク	3	1	4	4	4	地域感情問題の全羅道に偏重
玉ネギ	3	1	3	3	2	〃
シイタケ	3	2	3	3	3	
緑茶	3	2	3	4	4	全羅道への偏重、歴史的特性

生産規模：競争力あり＝5、競争力強化可能＝4、生き残り可能＝3、長期的に持続性なし＝2、生き残り不可能＝1

地域偏重：生産付加価値/地域GDP<10%＝5、>10%＝4、>20%＝3、>30%＝2、>40%＝1

農家所得：生産農家平均/全農家所得平均>100%＝5、>80～99%＝4、>60～79%＝3、40～59%＝2、<39%＝1

組織化率：非常に強い＝5、強い＝4、普通＝3、やや弱い＝2、弱い＝1

政治的敏感度：非常に敏感＝5、敏感＝4、敏感ではない＝3、政治性なし＝2、無視できる＝1

注：①地域偏重度は特定の道(日本の県に相当)から市、郡、区、邑(村に相当)レベルで偏重の有無を検証した。

②農家所得は営農形態別の農業所得(名目)による分類。

③組織化率は品目特性は無視し、農業組織への加入率だけに着目した。

出所：統計庁「農家経済統計」2007年版及びヒアリングを元に筆者作成。

表4 韓国及びASEAN各国の譲許内容

国名	区分	譲許内容			
		一般品目群	敏感品目群	超敏感品目	
				超敏感品目	自由化除外
大韓民国	品目数(比率) 主要品目	品目数:90.8% 輸入額:91.55% 天然ゴム, 銅鉱, ホールベリク, 電動機, 石油化学 製品の一部など	品目数:9.23%(482個) 輸入額:8.45% 鱈, 鯖, 玉葱, ウォッカ, 一部合成繊維	品目数:200個 輸入額:2.81% むき蝦, 殻付スルメイカ, インゲン豆, 麦, トウ モロコシ	品目数:40個 米, ニンニク, ネギ, 豚・鶏肉
ブルネイ	品目数(比率) 主要品目	品目数:99.24% 輸入額:90.01% 車両, パイル織物, 合成短繊維	品目数:0.76%(40個) 輸入額:9.99% ゴム製インナーチューブ, 液体ポンプ, 発電 機, LDプレイヤー	品目数:13個 輸入額:2.99% 冷蔵・冷凍庫, ゴム製タイヤ, 車両部分品	品目数:13個 緩衝機, ゴム製タイヤ, 車両部分品
カンボジア	品目数(比率) 主要品目	品目数:91.10% 衣類, 合成短繊維, 石油, 輸送用車	品目数:8.90%(465個) トマト, 入浴用製品, 亜鉛棒, ガスマスク	品目数:200個 ビール, 衣類, 靴類, 組立式建築物	品目数:40個 プラスチック製品, 紡織繊維製, 厨房木製家具
インドネシア	品目数(比率) 主要品目	品目数:91.12% 輸出額:90.43% 送信機器, エチレンポリマー, 電気機器部分品	品目数:8.88%(465個) 輸入額:9.57% 鮪, 蝦, サッカリン, 塩化ビニール, 免税品	品目数:156個 輸入額:2.93% 天然真珠, 平板圧延製品, 鉄鋼金属製	品目数:40個 米, ビール, 発泡酒, 廃衣料用品
ラオス	品目数(比率) 主要品目	品目数:89.93% 建設/電力装備, 衣類, オートバイ部品	品目数:10.07%(526個) 稲, ゴム製品, メリヤス編物, 冷房機器	品目数:200個 牛肉, オリーブ, トマト, コーヒー, ジャガ芋	品目数:0個 —
マレーシア	品目数(比率) 主要品目	品目数:91.16% 輸出額:90.31% 電子, 機械部品, 化学, 運送設備, 鉄鋼	品目数:8.84%(462個) 輸出額:9.69% ドリアン, 塩化メタン, 事務用品, ゴムタイヤ	品目数:113個 輸入額:2.99% 餅米, 玄米, 新米, 豚肉, 鶏肉	品目数:39個 鯨, 爬虫類, ビール, 発泡性ワイン
ミャンマー	品目数(比率) 主要品目	品目数:92.4% 機械, 衣類, 電子, プラスチック	品目数:7.52%(393個) 鯨, 砂糖キビ, 木炭, 裁縫用針	品目数:200個 鱈, 海老, 葉煙草, 電動用ベルト	品目数:40個 稲, ビール, ウォッカ, ウィスキー類
フィリピン	品目数(比率) 主要品目	品目数:93.30% 輸出額:10.03% 電子部品, 自動車部品, 石油製品, 鉄鋼	品目数:6.70%(350個) 輸入額:9.97% 鴨, 鯖, ヤシ油, ソーセージ, 靴類	品目数:93個 輸入額:3.00% 鶏, 豚, 白菜, ニンニク, プラスチック製衣類	品目数:40個 稲, 砂糖キビ糖, 始動電動機, ワイヤリング
シンガポール	品目数(比率) 主要品目	品目数:100% 輸出額:100% インターネット携帯電話, 電子集積回路, 無煙 自動車ガソリン	品目数:0%(0個) 輸入額:0% —	品目数:0個 輸入額:0% —	品目数:0個 —
タイ	品目数(比率) 主要品目	— —	— —	— —	— —
ベトナム	品目数(比率) 主要品目	品目数:90.10% 輸出額:76.88% リードフレーム, プレミアム無煙自動車ガソリ ン, 無線LAN	品目数:9.90%(517個) 輸入額:23.12% 石鹼, ガラス細工品, 空気清浄機, 車部部品	品目数:200個 鶏卵, 砂糖キビ, 塩, 煙草副産物	品目数:40個 喫煙用煙草, 平板圧延製品, モータースク ーター

出所:拙稿「米韓自由貿易協定(FTA)と韓国の農業支援策:国内の反応等を中心に」、日本機械輸出入組合(2008)